申請対象者:指定国・地域 🖤



個人 🔍

JF 東南アジアパートナーシップ (JFSEAP) プログラム/客員フェロー シップ(招へい)

担当:国際対話部 事業第 | チーム

概要

日本国内のパートナー機関(受入機関)と連携して運営するフェローシップ・プログラ ムです。日本と ASEAN が直面する国際的な共通課題に取り組む ASEAN の次世代の 研究者や専門家を日本に招へいし、パートナー機関(受入機関)にて滞在研究する機会 を提供するとともに、研究会などへの参加を通じて、内外関係者とのネットワーク形 成・拡充を図ることを目的としています。

申請資格

- 以下の要件を全て満たしている必要があります。
 - (I) ASEAN 又は東ティモールの国籍・市民権又は永住権を有する方
 - (2) 専門分野において博士号(Ph.D.) 若しくは当該分野での最高学位を有してい る方。あるいは、研究テーマに関連する分野を専門とする通算 5 年以上の職 歴・経験及び修士号 (Master's Degree) を有する方
 - (3) 日本での活動に支障のない健康状態にあり、英語又は日本語での研究活動及び コミュニケーションが可能である方
 - (4) フェローシップの期間を通して日本に継続滞在することが原則として可能で
- 2 上記に関わらず、以下のいずれかに該当する者は応募資格を有しません。
 - (1) 自然科学・医学・工学分野のみを対象とする者。
 - (2) 政治的・宗教的な目的のために本フェローシップを利用しようとする者。
 - (3) 日本語の習得又は産業関連の技術習得を目的とする者。
 - (4) 日本語教材の制作を目的とする者。
 - (5) 芸術・伝統文化(茶道、華道等)の研修を主たる目的とする者。
 - (6) 同時期に訪日のための旅費・滞在費が含まれる他のフェローシップ・奨学金・ 研究助成金等を受給する者。
 - (7) フェローシップ開始時点において | 年以上継続して日本に滞在する者。



◆ パートナー機関(受入機関)

受入機関	優先分野・テーマ	招へい開始日
京都大学 東南アジア	日 ASEAN 間の共通課題の研究	2026年9月1日
地域研究研究所		~2027年3月31日
ジェトロ・アジア経	ASEAN 諸国を対象とした社会科	2026年6月1日
済研究所	学全般(政治・経済・社会等)	~2027年3月31日
政策研究大学院大学	日 ASEAN 協力にかかる政策研究	2026年6月1日
	全般	~2027年3月31日
日本国際問題研究所	日本に関係する外交・安全保障	2026年6月1日
	(国際経済、経済安全保障含	~2027年3月31日
	む)、インド太平洋地域における	
	日 ASEAN 協力	
慶應義塾大学グロー	持続可能な開発、SDGs、サステ	2026年6月1日
バルリサーチインス	ナビリティ投資、地球システムガ	~2027年3月31日
ティテュート	バナンス、フューチャーアース	

◆ 支給内容

往復国際航空券(エコノミークラス割引航空券)、滞在費等

◆ 選考方針

選考に際しては、次の点を重視します。

- I 日本と ASEAN に共通する政策課題をテーマとしていること。
- 2 研究目的や計画が明確で、日本国内の受入機関に滞在して研究を遂行する必要性が 認められること。
- 3 自らの研究を遂行するだけでなく、ネットワーキングや研究交流の機会にも積極的 に参加する意欲があること。
- 4 日本での滞在研究成果の還元・普及が期待できるとともに、将来的に日本と ASEAN の交流の中核的人材となることが期待されること。

◆ 申請締切

2025年12月2日13時(日本時間)(公募申請サイト)



◆ 選考方法及び選考結果通知

JF とパートナー機関が共同して選考します。選考過程は以下を予定していますが、時期や内容については今後変更となる場合もあります。

- I 第一次選考:書類審査
 - (1) 提出された書類により選考を行います。
 - (2) 第一次選考合格者に対してのみ、2026年 | 月 | 16日(金)までに、第二次選考のご案内メールを送信します。
- 2 第二次選考:オンライン面接
 - (I) 第一次選考合格者に対して、2026 年 I 月下旬~2月に I 人あたり 20 分程度 のオンライン面接を実施します。
 - (2) オンライン面接は日本時間を基準に実施します。時間帯設定が不調に終わった場合は、面接辞退とみなします。また、設定された時間帯での面接に応じられなかった場合も、面接辞退とみなすことがありますので、ご留意ください。
 - (3) 第二次選考の結果は 2026 年 4 月(予定) にメールでお知らせします。
- 3 選考過程や選考理由に関するお問い合わせには一切応じられません。

◆ 応募にあたっての留意事項

全プログラム共通の申請手続や注意事項については JF ウェブサイトに記載しています。ご応募の際にご一読ください。

JF ウェブサイト: 国際交流基金 - 申請手続、申請資格、注意事項

